



このは屋

スモールビジネス特化の学び舎

Web Tool & Service

スモールビジネス必見！本当に役立つ

WEB ツール&サービス50選

このは屋





この Ebook では、スモールビジネスにおすすめの Web ツールやサービスをご紹介します。

Ebook をつくるにあたって 100 個以上のツールやサービスがリストにあがりましたが、その中から「本当に役立つ」もの厳選 50 個をピックアップしました。

選んだ基準は「**スモールビジネスに使えるかどうか**」です。

ですので、高い費用がかかるものは除いてありますし「Web 制作」や「Web デザイン」向きというよりは、「Web マーケティング」向きの内容となります。

ぜひ、参考にされてみてください！



もくじ

1 ブログ最適化 Web ツール・サービス	7
1.1 SumoMe.....	7
1.2 Hello Bar.....	8
2 競合調査 Web ツール・サービス	9
2.1 BuzzSumo.....	9
2.2 Klout.....	10
2.3 SimilarWeb.....	11
2.4 Wayback Machine.....	12
2.5 SEO チェキ!.....	13
2.6 What WordPress Theme Is That?	14
3 キーワード Web ツール・サービス	15
3.1 OMUSUBI.....	15
3.2 共起語検索ツール	16
3.3 goodkeyword.....	17
3.4 SEO 難易度チェックツール.....	18





3.5 被リンクチェックツール	19
4 アクセス解析 Web ツール・サービス	20
4.1 Ptengine	20
4.2 User Heat	21
4.3 Yahoo!アクセス解析	22
4.4 Google URL Shortener	23
5 サイト改善 Web ツール・サービス	24
5.1 GTmetrix	24
5.2 PageSpeed Insights	26
6 サイト制作 Web ツール・サービス	27
6.1 WordPress	27
6.2 Jimdo	28
6.3 WIX	29
7 ランディングページ Web ツール・サービス	30
7.1 ペライチ	30
7.2 Instapage	31
7.3 Leadpages	33



7.4 OptimizePress	34
7.5 Thrive Themes.....	35
8 AB テスト Web ツール・サービス	36
8.1 Optimizely.....	36
8.2 Visual Website Optimizer.	37
8.3 Google アナリティクス	38
9 動画マーケティング Web ツール・サービス	39
9.1 Product Launch WordPress Theme.....	39
9.2 EverWebinar.....	40
10 デザイン Web ツール・サービス	41
10.1 Pixlr Editor.....	41
10.2 バナー工房	42
11 カード決済 Web ツール・サービス	43
11.1 PayPal.....	43
11.2 SPIKE	44
11.3 Stripe.....	45
11.4 WebPay.....	46





11.5 Yahoo!ウォレット FastPay.....	47
11.6 ペイメント EX.....	48
12 メルマガ Web ツール・サービス.....	49
12.1 MailChimp.....	49
12.2 Benchmark Email.....	50
12.3 オレンジメール.....	51
12.4 acmailer.....	52
13 会員制 Web ツール・サービス.....	53
13.1 フロントエンドユーザー管理プラグイン.....	53
13.2 WishList Member.....	54
14 文書作成 Web ツール・サービス.....	55
14.1 mindmeister.....	55
14.2 mindmup.....	56
15 ストレージ Web ツール・サービス.....	57
15.1 firestorage.....	57
15.2 GigaFile 便.....	58
16 まとめ.....	59



1 ブログ最適化 Web ツール・サービス

1,1 SumoMe



<https://sumome.com/>

・価格：原則無料 ・難易度：中

【特徴】

SumoMe はブログ記事に訪れたユーザーに様々な行動を促すことのできるツールです。

メルマガ登録フォームや追尾型の SNS シェアボタンを簡単に導入することができます。必要なのはタグを挿入することだけです。

導入が難しい「スマホで表示される SNS シェアボタン」も簡単に導入することができます。



1.2 Hello Bar



<https://www.hellobar.com/>

・価格：原則無料 ・難易度：中

【特徴】

Hello Bar はブログ記事の CTA 機能を拡張することができるツールです。

ページの上部や下部で表示されるメルマガ登録フォームやランディングページへの誘導ボタンを導入することができます。

記事を最後まで読んでくれたユーザーにポップアップで CTA を表示することもできます。



2 競合調査 Web ツール・サービス

2.1 BuzzSumo



<https://app.buzzsumo.com/research/most-shared>

・価格：原則無料 ・難易度：低

【特徴】

BuzzSumo は、SNS でシェアされたコンテンツをチェックすることができます。

キーワードで検索すれば、そのキーワードでシェアされたコンテンツ。URL で検索すれば、その URL 内でシェアされたコンテンツをチェックできます。

ブログ記事を更新する際には、検索順位とともに BuzzSumo でシェアされた順位をチェックすることで、よりユーザーの意図に応えることのできるコンテンツをつくることができます。



2.2 Klout



Sorry, we haven't collected any content written by or associated with you.
Publish content to blogs and other sites with RSS feeds and we may add your content to Klout.com.

<https://klout.com/#/explore>

・価格：原則無料 ・難易度：低

【特徴】

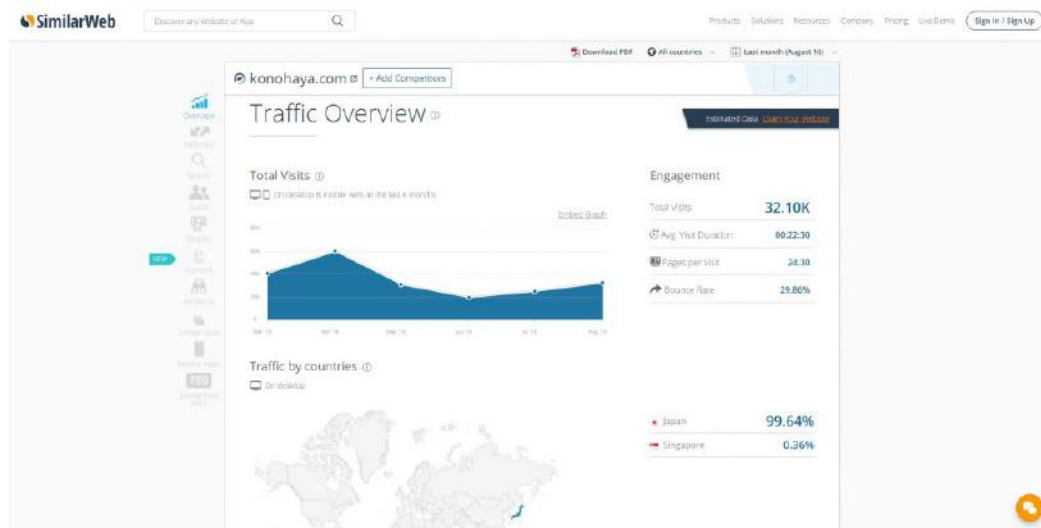
Klout は、対象ユーザーの SNS での影響力「SNS 偏差値」をチェックすることができます。

Facebook や Twitter だけでなく、LinkedIn や Google+ のスコアを総合してチェックできます。

Twitter でどんな人をフォローしようかと迷ったときには、参考になるでしょう。



2.3 SimilarWeb



<https://www.similarweb.com/>

・価格：原則無料 ・難易度：低

【特徴】

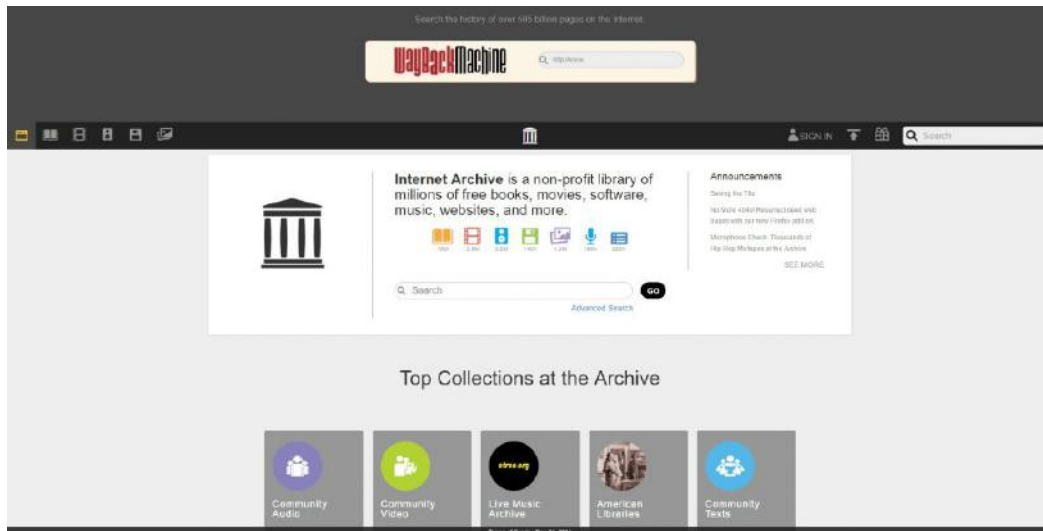
SimilarWeb は、競合サイトのデータを見ることのできるツールです。

アクセス数や流入元、訪問ユーザーの属性を知ることができます。

競合サイトの状況はもちろんのこと、自社のデータを見ることで、よりユーザーの状況がわかるようになります。



2.4 Wayback Machine



<https://archive.org/>

・価格：無料 ・難易度：低

【特徴】

Wayback Machine は、サイトの過去の状況やデザイン（キャッシュデータ）を見ることのできるツールです。

やり方は、対象の URL を検索窓に入力して検索するだけです。年別・月別・日別でデータを見ることができます。

中古ドメインの購入、未保存のサイトデザインデータの参照などに役立ちます。



2.5 SEO チェキ!



<http://seocheiki.net/>

・価格：無料 ・難易度：低

【特徴】

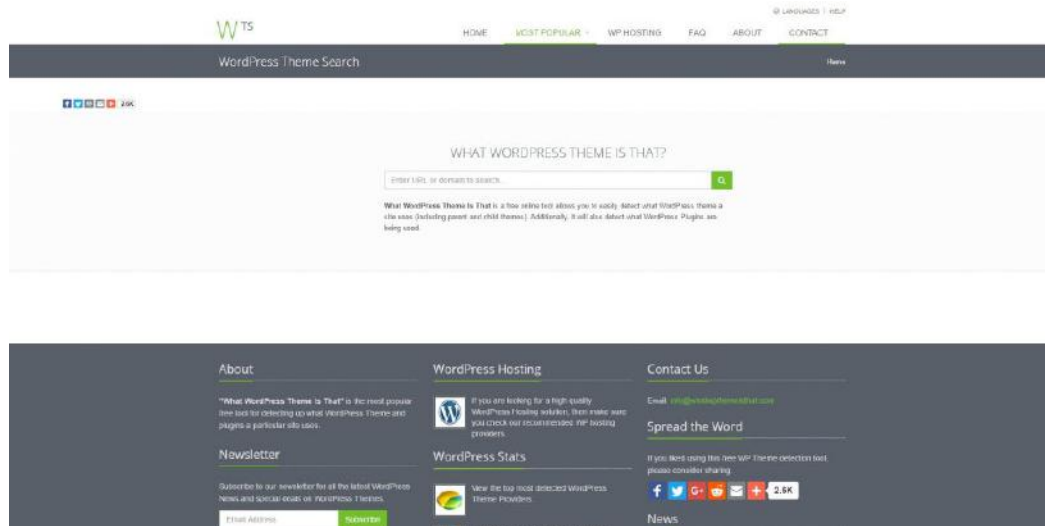
SEO チェキ!は、対象サイトの主要な SEO データを見ることのできるツールです。

サイトのメタ情報や検索順位、キーワード出現比率などをチェックすることができます。

競合サイトの主要キーワードのチェックや上位表示コンテンツのキーワードデータを見ることで自社のコンテンツ制作の参考にできます。



2.6 What WordPress Theme Is That?



<http://whatwpthemeisthat.com/>

・価格：無料 ・難易度：低

【特徴】

What WordPress Theme Is That?は、対象サイトの WordPress テーマを調べる
ことのできるツールです。

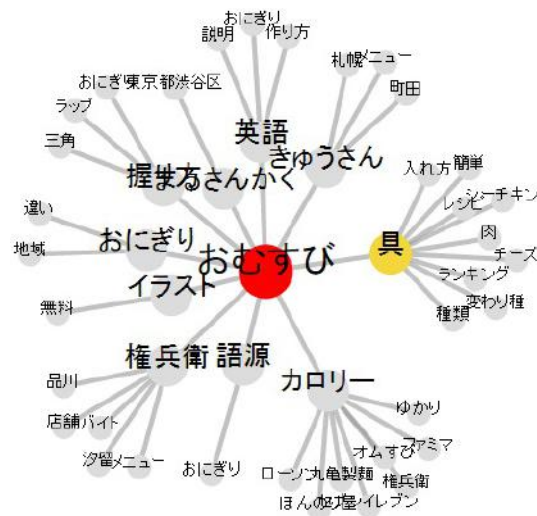
使用しているテーマとテーマの販売 URL に加えて、導入しているプラグインを
見ることができます。

気になったデザインのサイトがあったら、What WordPress Theme Is That?で
検索してみましょう。お宝テーマが見つかるかもしれません。



3 キーワード Web ツール・サービス

3.1 OMUSUBI



<http://omusubisuggest.appspot.com/>

・価格：無料 ・難易度：低

【特徴】

OMUSUBI は、対象キーワードの関連キーワードをマインドマップとして出力できるツールです。

通常の関連キーワードやサジェストキーワード取得ツールでは、バラバラに出力されるキーワード群を構造化して把握することができます。

ビッグ・ミドル・スモールキーワードを抑えることで、効果的なコンテンツ SEO を実践することができます。

3.2 共起語検索ツール

<http://neoinspire.net/cooccur/>

・ 価格：無料 ・ 難易度：低

【特徴】

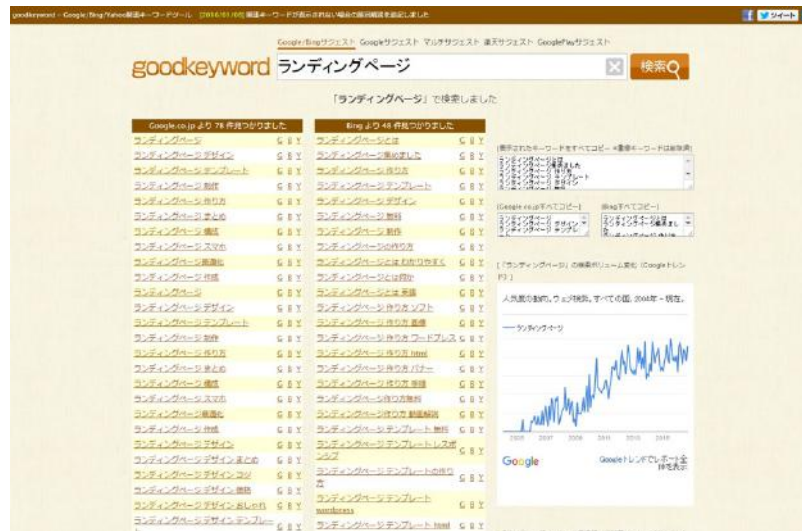
共起語検索ツールは、対象のキーワードの「共起語」を分析することのできるツールです。

共起語とは、特定のキーワードと「一緒に使われることが多いキーワード」のことです。

ツールを使えば、上位のサイトが攻略キーワードとともにどんな共起語キーワードを使っているかを調べることができます。



3.3 goodkeyword



<http://goodkeyword.net/>

・価格：無料 ・難易度：低

【特徴】

goodkeyword は、対象キーワードの関連キーワードを取得することのできるツールです。

出力されたキーワードは、テキストデータで一括コピーすることができます。

コンテンツ SEO を実践するときやリスティング広告で出稿するときなどに活用することができます。



3.4 SEO 難易度チェックツール



http://rishirikonbu.jp/difficulty_checker/

・価格：無料 ・難易度：低

【特徴】

SEO 難易度チェックツールは、対象キーワードの難易度をチェックすることのできるツールです。

複数のキーワードのスコアをチェックすることができます。

ブログ記事にコンテンツマーケティングを実践する際の参考指標として活用することができます。



3.5 被リンクチェックツール



<http://hanasakigani.jp/>

・価格：無料 ・難易度：低

【特徴】

被リンクチェックツールは、対象サイトの被リンク状況をチェックすることのできるツールです。

被リンクとは、受けたリンクのことです。ツールでは、リンクしてくれたページを知ることができます。

自サイトに限らず、競合サイトの被リンク状況をチェックすることで、テーマに合ったサイトを探すことなどができます。



4 アクセス解析 Web ツール・サービス

4.1 Ptengine



<https://www.ptengine.jp/>

・価格：原則無料 ・難易度：中

【特徴】

Ptengine は、ヒートマップ機能の付いたアクセス解析ツールです。

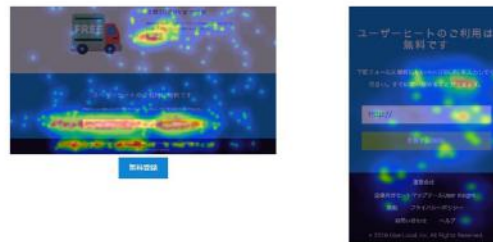
Google アナリティクス同様のデータを視覚的に見ることができます。公式サイトに加えて、WordPress プラグインも用意されています。

アナリティクスを見てもよくわからない場合やヒートマップで視覚的にアクセス状況を分析したい方におすすめです。



4.2 User Heat

PCとスマホの「クリック」ヒートマップ



PCとスマホの「熟読」ヒートマップ



<http://userheat.com/>

・価格：原則無料 ・難易度：中

【特徴】

User Heat は、ユーザーの動きを視覚的に表現したヒートマップを導入できるツールです。

導入は簡単で、公式サイトに加えて WordPress プラグインも用意されています。

簡易的にユーザーの動きを把握したいという場合におすすめです。



4.3 Yahoo!アクセス解析



<http://analytics.yahoo.co.jp/>

・価格：無料 ・難易度：中

【特徴】

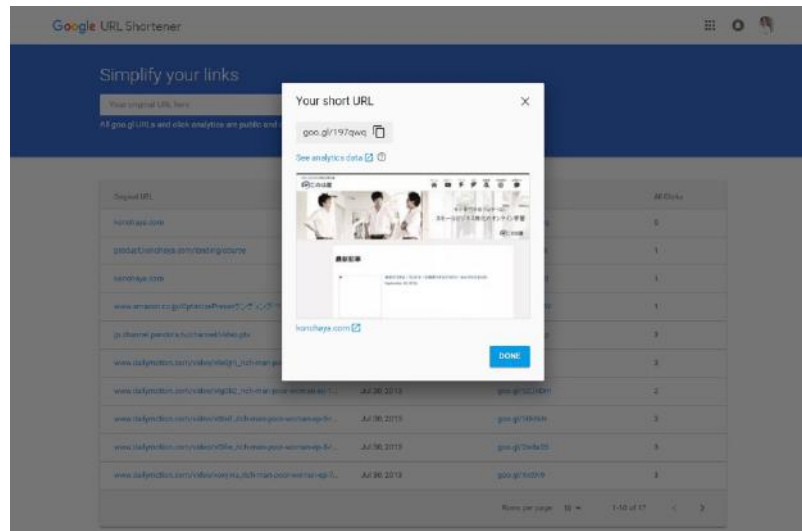
Yahoo!アクセス解析は、Google アナリティクスはやフバージョンです。

Yahoo!プロモーション広告に登録することで、無料でサイトのアクセス状況を把握することができます。

Google アナリティクスとの違いはわかりやすさです。アメブロのアクセス画面のように簡易的にデータを見ることができます。



4.4 Google URL Shortener



<https://goo.gl/>

・価格：無料 ・難易度：低

【特徴】

Google URL Shortener は、Google が提供する短縮 URL 制作サービスです。

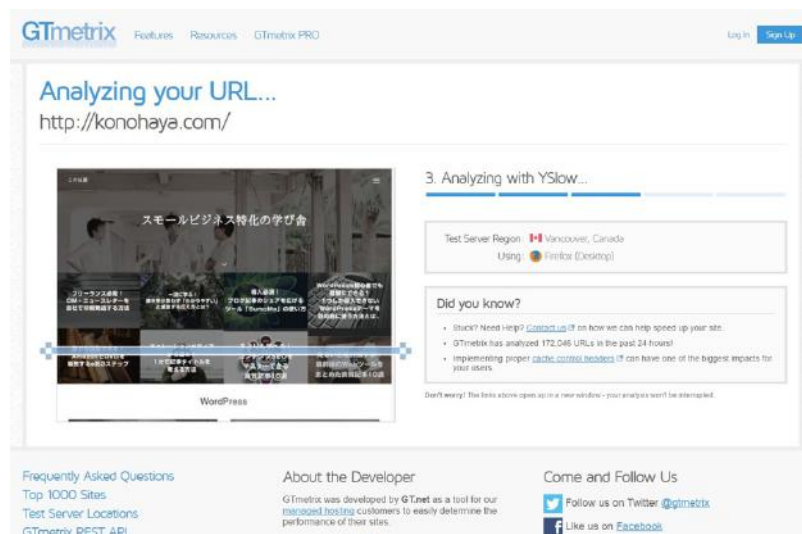
短縮 URL とは、そのまま長い URL を短くしたものです。（サンプル：
<https://goo.gl/●●>）加えて、クリックなどを計測することができます。

URL をユーザーに直接入力してもらいたい場合やクリック数を計測したいとき
などにおすすめです。



5 サイト改善 Web ツール・サービス

5.1 GTmetrix



<https://gtmetrix.com/>

・価格：無料 ・難易度：低

【特徴】

GTmetrix は、サイトの表示スピードを計測することのできるツールです。

Google と Yahoo! の提供する計測ツールのデータをまとめて見ることが出来ます。

単純にページスピードのデータを確認したいという場合におすすめです。



このは屋

スモールビジネス特化の学び舎

このは屋





5.2 PageSpeed Insights



<https://developers.google.com/speed/pagespeed/insights/?hl=ja>

・価格：無料 ・難易度：低

【特徴】

PageSpeed Insights は、Google の提供するページ速度計測ツールです。

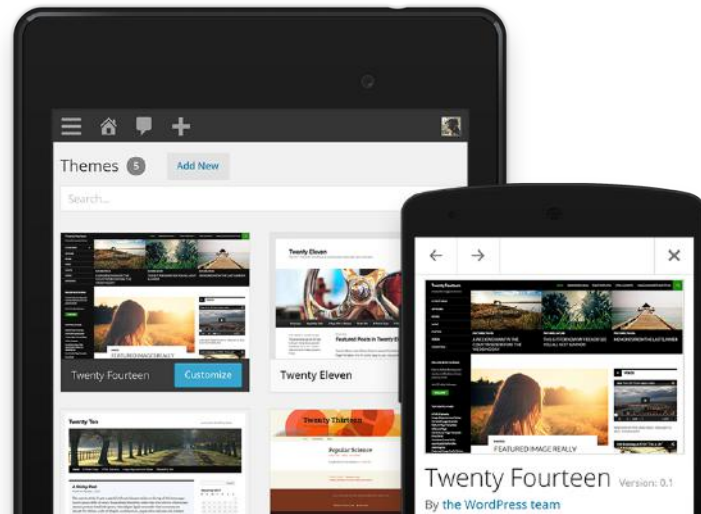
スマホと PC のデータスコアに加えて、改善点を確認することができます。

ページ速度に加えて、改善点も確認したいという場合におすすめです。



6 サイト制作 Web ツール・サービス

6.1 WordPress



<https://ja.wordpress.org/>

・価格：無料 ・難易度：低

【特徴】

WordPress は、ブログやサイトを作ることのできるツールです。

テーマやプラグインという機能を使うことで、様々なカスタマイズを行うことができます。

自社独自のメディアサイト（オウンドメディア）を持ちたいという場合に大変おすすめです。



6.2 Jimdo



<http://jp.jimdo.com/>

・価格：原則無料 ・難易度：低

【特徴】

Jimdo は、誰でも簡単にホームページを作ることのできるツールです。

HTML や CSS の知識いらずで、ドラッグアンドドロップでサイトを作ることができます。

スタートアップのコーポレートサイト制作などに最適でしょう。



6.3 WIX



<http://ja.wix.com/>

・価格：原則無料 ・難易度：低

【特徴】

WIX は、Jimdo と同じようにホームページを作ることのできるツールです。

HTML や CSS の知識無しで、サイトを制作することができます。

豊富なテンプレートが用意されているので、まずはそちらを見てみることをおすすめします。



7 ランディングページ Web ツール・サービス

7.1 ペライチ



<https://peraichi.com/>

・価格：原則無料 ・難易度：低

【特徴】

ペライチは、ランディングページを作ることのできるツールです。

ランディングページとは、ペラ一枚の縦長ページのことです。

メルマガ・資料請求用ページや商品・サービスの販売用ページに最適です。



7.2 Instapage



<https://instapage.com/>

・価格：原則無料 ・難易度：中

【特徴】

Instapage は、ペライチ同様にランディングページを作ることのできるツールです。

海外ツールということもあって、オシャレなテンプレートが豊富に用意されています。

管理画面は英語になりますので、英語に抵抗がない場合はおすすめです。



このは屋

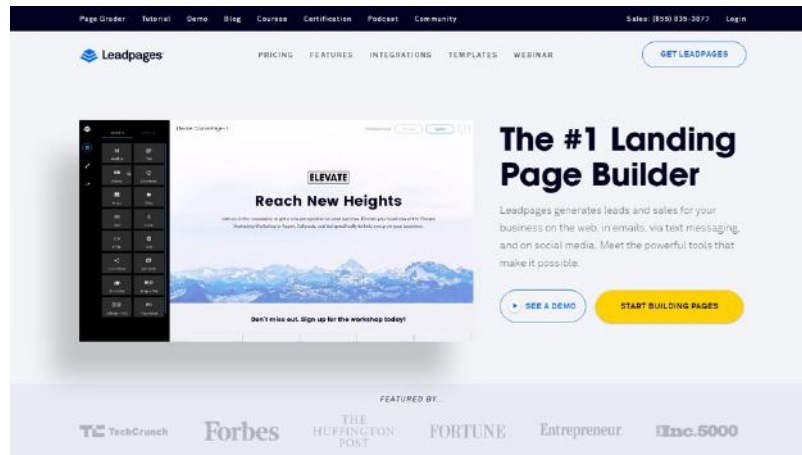
スモールビジネス特化の学び舎

このは屋





7.3 Leadpages



Start with High-Performing Templates, Then Make Them Yours

<https://www.leadpages.net/>

・価格：有料 ・難易度：高

【特徴】

Leadpages は、Web マーケティングの実践に適したページを一気にそろえることのできるツールです。

メルマガ登録ページ、サンクスページ、セールスページに加えて、ウェビナーページやプロダクトローンチページのテンプレートまで用意されています。

管理画面は英語なので、難易度は高めですが、本格的なマーケティングを実践していきたいという場合はとてもおすすめです。



7.4 OptimizePress



<https://www.optimizepress.com/>

・価格：有料 ・難易度：中

【特徴】

OptimizePress は、WordPress 専用のランディングページ制作ツール（プラグイン）です。

Leadpages 同様に、Web マーケティング実践に適したページを一気にそろえることができます。

WordPress を導入しているけど、ランディングページはないという場合はとてもおすすめです。



7.5 Thrive Themes



<https://thrivethemes.com/>

・価格：有料 ・難易度：中

【特徴】

Thrive Themes は、OptimizePress 同様 WordPress 専用のランディングページ制作ツールです。

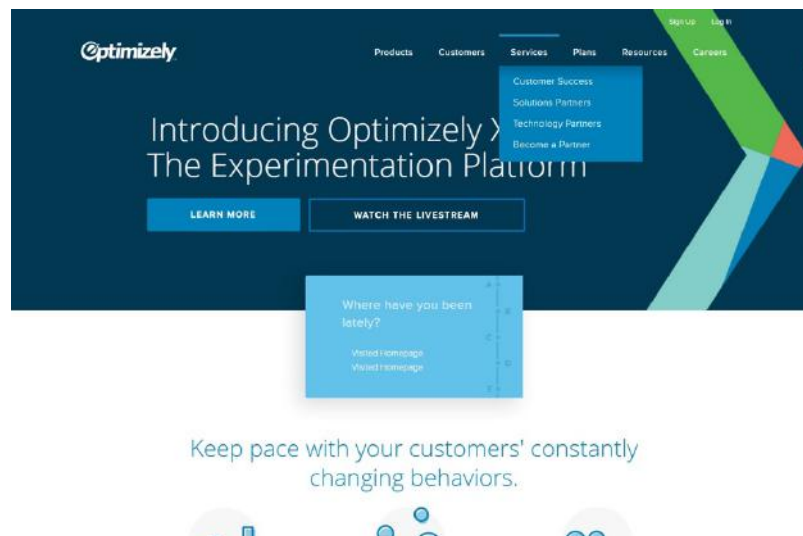
テーマかプラグインを導入するだけで、WordPress 内でランディングページを作ることができます。

デザインセンス無しでテンプレートを使って、ランディングページをつくりたいという場合におすすめです。



8 AB テスト Web ツール・サービス

8.1 Optimizely



<https://www.optimizely.com/>

・価格：一部無料 ・難易度：中

【特徴】

Optimizely は、簡単に AB テストをおこなうことのできるツールです。

タグを埋め込むだけで、複数のページを用意せずとも、各要素の AB テストを自動で計測することができます。

ホームページはもちろん、広告を出稿しているランディングページの効果最適化を図りたいという場合におすすめです。



8.2 Visual Website Optimizer.



<https://vwo.com/jp/>

・価格：一部無料 ・難易度：中

【特徴】

Visual Website Optimizer.は、AB テストを簡単におこなうことのできるツールです。

Optimizely 同様に、導入方法はタグを挿入するだけです。ヒートマップやクリックマップをみることもできます。

ランディングページの効果最適化のためのデータ取得に最適です。



8.3 Google アナリティクス



https://www.google.com/intl/ja_jp/analytics/

・価格：無料 ・難易度：低

【特徴】

Google アナリティクスは、いわずとした王道のアクセス解析ツールです。

さまざまな機能がありますが、AB テストも Google アナリティクスでおこなうことができます。

ページを複数用意できる場合や無料で AB テストをおこないたいという場合は、Google アナリティクスでの AB テストがおすすめです。



9 動画マーケティング Web ツール・サービス

9.1 Product Launch WordPress Theme



<http://evergreenbusinesssystem.com/video/product-launch-wp-theme.html>

・価格：有料 ・難易度：高

【特徴】

Product Launch WordPress Theme は、プロダクトローンチ用のページを WordPress で作ることのできるツールです。

プロダクトローンチの実践に役立つ「順次公開」機能や「特定再生秒数ポップアップ」機能などが付いています。

WordPress を使ってプロダクトローンチを実践する場合におすすめです。



9.2 EverWebinar



<http://evergreenbusinesssystem.com/start/>

・価格：有料 ・難易度：高

【特徴】

EverWebinar は、オートメーションウェビナーを実践することのできるツールです。以前は『Evergreen Business System』という名称でした。

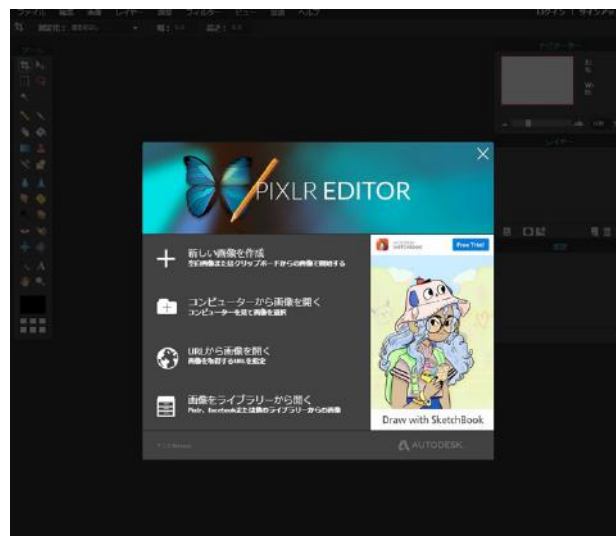
ウェビナー自体は、Ustream や YouTube ライブなどを使えば実践することができますが、オートメーション化することはできません。

EverWebinar では、メールアドレスの登録からウェビナーの配信までをオートメーション化することができます。



10 デザイン Web ツール・サービス

10.1 Pixlr Editor



<https://pixlr.com/editor/>

・価格：無料 ・難易度：中

【特徴】

Pixlr Editor は、ブラウザ上で画像編集を行うことのできるツールです。Web 版 Photoshop といったところですね。

ブラウザツールとはいえ、パソコン上にあるファイルを編集することもできますし、画像編集には必須のレイヤー機能も付いています。

Photoshop に比べると使い勝手が劣りますが、簡易的に画像編集をおこなう場合にはおすすめです。



10.2 バナー工房



<http://www.bannerkoubou.com/>

・価格：無料 ・難易度：低

【特徴】

バナー工房は、Pixlr Editor 同様にブラウザ上で画像編集をおこなうことができます。

フレームやパーツなど豊富なテンプレートが用意されているので、誰でも簡単に画像編集をおこなうことができます。

Photoshop などの画像編集ソフトは使いこなせないけど、簡易的におこないたいという場合におすすめです。



11 カード決済 Web ツール・サービス

11.1 PayPal



<https://www.paypal.com/jp/webapps/mpp/home>

・価格：原則無料 ・難易度：中

【特徴】

PayPal は、クレジットカード決済を導入することのできるツールです。

単品商品の販売にも活用することができますし、継続課金商品の販売もおこなうことができます。

クレジットカード決済を導入したいフリーランスやスタートアップなどのスモールビジネスの方におすすめです。



11.2 SPIKE



フリープランの特徴

<https://spike.cc/>

・価格：原則無料 ・難易度：低

【特徴】

SPIKE は、クレジットカード決済を導入することのできるツールです。

特徴は、「月 10 万円の決済」までは手数料が無料ということです。ただし、月額課金をおこなうことができません。

まずは、簡易的にクレジットカード決済を導入したいという場合におすすめです。



11.3 Stripe



<https://stripe.com/jp>

・価格：原則無料 ・難易度：中

【特徴】

Stripe は、クレジットカード決済を導入することのできるツールです。

PayPal 同様に、単品商品も継続課金商品もどちらの商品販売もおこなうことができます。

管理画面が英語となっているため、英語に抵抗がない場合はおすすめです。



11.4 WebPay



<https://webpay.jp/>

・価格：原則無料 ・難易度：中

【特徴】

WebPay は、クレジットカード決済を導入することのできるツールです。

初期費用や月額費用が無料ではじめることができます。

ただ、PayPal や SPIKE と比較すると、審査無しでツールを使うことができないので、審査を通過できる規模でないと活用することができません。



11.5 Yahoo!ウォレット FastPay



<https://fastpay.yahoo.co.jp/>

・価格：原則無料 ・難易度：中

【特徴】

Yahoo!ウォレット FastPay は、クレジットカード決済を導入することのできるツールです。

Yahoo!を使った決済なので、ユーザーも安心して決済を行うことができます。

WebPay 同様に審査を通過する必要があるので、2 個目以降の決済手段として検討してみることをおすすめします。



11.6 ペイメント EX



<http://atout.jp/g/ex/>

・価格：有料 ・難易度：中

【特徴】

ペイメント EX は、PayPal の機能を拡張することのできるツールです。

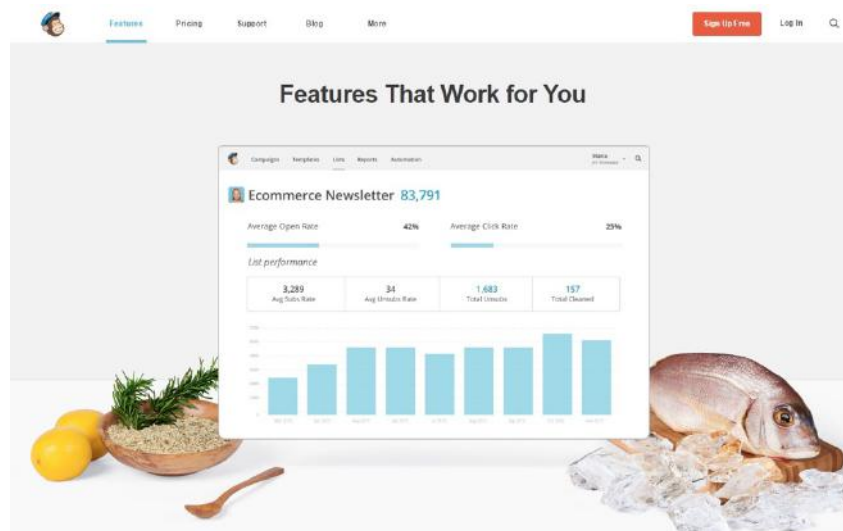
デフォルトでは付いていない自動返信メールの機能や決済後にワнтаймオファページを表示することができます。

クレジットカード決済に PayPal を使用していて、より効果的に使っていきたいという場合におすすめです。



12 メールマガ Web ツール・サービス

12.1 MailChimp



<http://mailchimp.com/>

・価格：一部無料 ・難易度：中

【特徴】

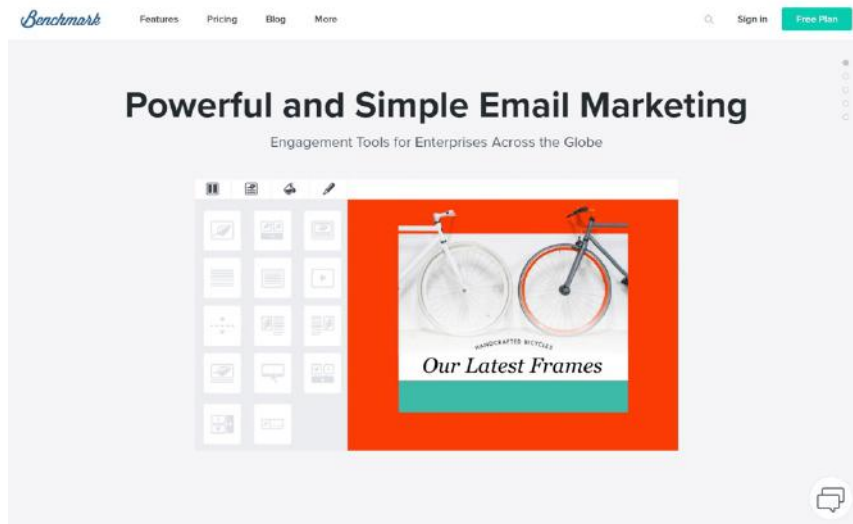
MailChimp は、HTML 形式のメールマガジンを発行することのできるツールです。

HTML 形式のメールマガジンに加えて、HTML 形式のステップメールを組むこともできます。

一般的なテキスト形式のメールマガジンではなく、HTML 形式とすることで他社と差別化したメールマガジンを送りたい場合におすすめです。



12.2 Benchmark Email



<http://www.benchmarkemail.com/jp/>

・価格：一部無料 ・難易度：中

【特徴】

Benchmark Email は、MailChimp 同様に HTML 形式のメールマガジンを送ることのできるツールです。

ドラッグアンドドロップで HTML メールを作ることができて、ステップメールを組むこともできます。

開封率やクリック率を計測して、メルマガの効果最適化を図りたいという場合におすすめです。



12.3 オレンジメール



<https://mail.orange-cloud7.net/>

・価格：一部無料 ・難易度：低

【特徴】

オレンジメールは、登録件数 100 件までなら無料でメルマガを発行することのできるツールです。

テキスト形式のメール形式となりますが、ステップメールを組むこともできます。

まずは、メルマガを簡易的にはじめたいという場合におすすめです。



12.4 acmailer



<https://www.acmailer.jp/>

・価格：無料 ・難易度：中

【特徴】

acmailer は、サーバーに設置するタイプのメルマガ配信ツールです。

acmailer へのリンクを表示していれば無料で使い続けることができます。

多少の技術的な知識が必要ですが、ASP などで月額料金を払わずにメルマガを配信したいという場合におすすめです。

13 会員制 Web ツール・サービス

13.1 フロントエンドユーザー管理プラグイン



http://www.cmswp.jp/plugins/frontend_user_admin/

・ 価格：有料 ・ 難易度：中

【特徴】

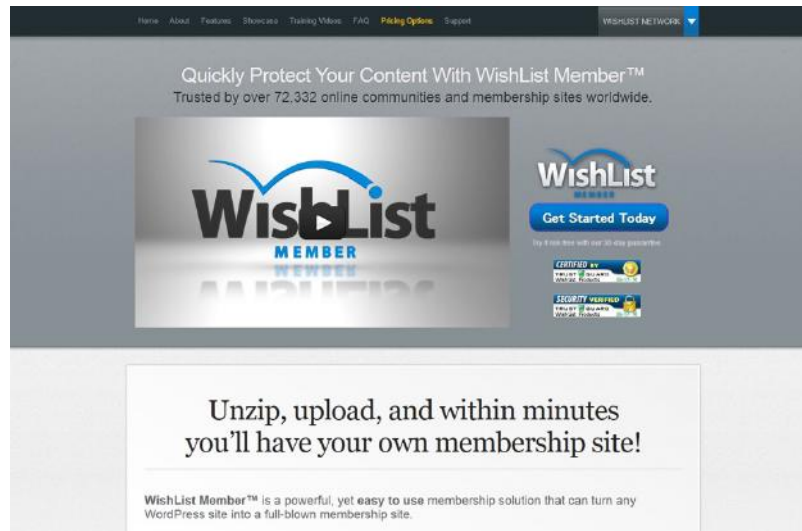
フロントエンドユーザー管理プラグインは、WordPress で会員サイトを作ることのできるプラグインです。

ユーザー登録はもちろん、会員しか閲覧することのできないページをつくることもできます。

WordPress で会員サイトを作りたいという場合におすすめです。



13.2 WishList Member



<http://member.wishlistproducts.com/>

・価格：有料 ・難易度：高

【特徴】

WishList Member は、フロントエンドユーザー管理プラグイン同様 WordPress で会員サイトを作ることのできるプラグインです。

会員限定のコンテンツに加えて、PayPal 決済との連動を行うこともできます。

管理画面は英語になりますが、本格的に WordPress で会員サイトを作りたいという場合におすすめです。



14 文書作成 Web ツール・サービス

14.1 mindmeister



<https://www.mindmeister.com/ja>

・価格：無料 ・難易度：低

【特徴】

mindmeister は、Web 上でマインドマップを作成・共有することのできるツールです。

リアルタイムで複数のユーザーと共有しながら、マインドマップを進めることができます。

パソコンのローカル環境でマインドマップを作るのではなく、チームで共有しながら進めていきたいという場合におすすめです。



14.2 mindmup



<https://www.mindmup.com/#m:new-1474098921258>

・価格：無料 ・難易度：低

【特徴】

mindmup は、mindmeister 同様に Web 上でマインドマップを作成・共有することのできるツールです。

Google Chrome 拡張機能が用意されていて、保存先を Google Drive に指定することもできます。

チームで共有しながらマインドマップを作成していきたいという場合におすすめです。



15 ストレージ Web ツール・サービス

15.1 firestorage



<http://firestorage.jp/>

・価格：原則無料 ・難易度：低

【特徴】

firestorage は、オンラインでファイルの授受をおこなうことのできるツールです。

メールに添付することのできない容量のファイルを送ることができます。

USB を渡すなど直接のやり取りではなく、オンライン上でファイル授受をおこないたいという場合におすすめです。



15.2 GigaFile 便



<http://gigafile.nu/>

・価格：無料 ・難易度：低

【特徴】

GigaFile 便は、firestorage 同様オンライン上でファイル授受を行うことのできるツールです。

最大で 75G（記事執筆時点）の超大容量ファイルまで送ることができます。

firestorage でも送ることのできない動画ファイルなどをオンライン上で送る際におすすめです。



16 まとめ

いかがでしたでしょうか？

スモールビジネスにおすすめの Web ツール・サービスを 50 個ご紹介させていただきました。

ちょっと多過ぎたかもしれませんね^^;

ただ、いずれのツールも導入が比較的簡単で、Web マーケティングをおこなっていくにあたって実践的なものとなっています。

すべてを導入する必要はありませんが、気になるツールがあればアカウントを登録するなり、ブックマークするなりしてみてくださいね(^^)